

教育委員会だより

夷王山まつり協賛

歴史めぐり&ウォークラリー開催！ 30人参加盛会に終わる

6月16日（日）に夷王山まつり協賛事業「上ノ国町歴史めぐり&ウォークラリー」が開催され、30人が参加し盛会に終わることが出来ました。

歴史めぐりコースでは、旧笹浪家住宅や上ノ国八幡宮、上國寺、勝山館跡を見学しました。夷王山に自生する色とりどりの植物を見ながら上ノ国の歴史と自然を感じた一日となりました。今年も函館市から高校生の参加もあり、興味深く説明に聞き入っていました。子ども限定のウォークラリーコースではクイズブックと地図を持ちながら夷王山に置かれたクイズポイントのクイズを解きながらゴールを目指しました。クイズはチェックポイントの周辺にヒントがあり、皆一生けん命探していました。

また、宝さがしもあわせておこないました。勝山館の中心部に隠された宝をさがすというもので、子どもたちは走り回り、宝を見つけては歓声をあげていました。

ゴールしたあとは、ガイダンス施設でクイズの答え合わせと採点をおこない、クイズの得点と、宝の中に書いてある得点とを合計して順位を決めました。自分の順位が発表されると子どもたちは一喜一憂しながら景品と勝山館を攻略した証である「国見の証」を受け取っていました。

全てのコースが終わったあとは、夷王山のふもとで参加者全員でジンギスカンを食べました。自然の中で食べるジンギスカンはまた格別で舌鼓をうちながらそれぞれのコースの感想を述べていました。



みんなで楽しいジンギスカン



お宝ゲットだぜ!!



今年は高校生も参加

初めての体験！ ワックスボールづくり

子どもの放課後支援事業として実施している「よつてけクラブ」では、今回初めてワックスボールづくり挑戦しました。

小樽の雪あかりの路でお馴染みのワックスボールは、大量のワックスを鍋で溶かし、ゴム風船に水を入れ、りんご大にふくらませ、風船を静かに肩口まで口ウにつけ、数回繰り返して口ウが固まったら、風船を割って取り出します。中にキャンドルを立てて、出来上がりとなります。

参加した11人の子どもたちは、おそろおそろ風船を溶けた口ウの中に10回ぐらい出し入れを繰り返して、作業の途中でシールを貼り、アクセントをつけ自分だけのワックスボールを作りました。

夏の夜、戸外でお家の人と灯りをともして、語らいをしてみたいかがでしょうか。



ワックスボールづくりって「たのしいネ」



初めての経験
ワックスボールづくりにとりくむ小学生



割れないように静かに口ウの中へ出し入れしている様子

